

暮らしに身近な野草たち

春の七草

邪気を払い万病を除くといわれ、無病息災を願って1月7日に七草がゆを食べる習慣があります。駒場野公園にある駒場野自然クラブでは、園内で七草を探す活動をしています。



セリ



ナズナ

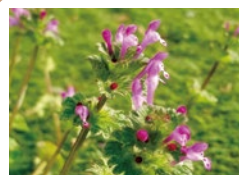


ゴギョウ(ハハコグサ)

江戸時代には歯磨き粉として使われていました。



ハコベラ(コハコベ)



実は現在、ホトケノザと呼ばれているのはシソ科の植物で、七草の「ホトケノザ」ではありません。



ホトケノザ(コオニタビラコ)



スズナ(かぶ)



スズシロ(だいこん)

秋の七草

万葉集にも詠まれた見て楽しむ七草です。



ハギ

すすくす立つ木(草)なので、ススキという名が付いたともいわれます。



オバナ(ススキ)

海外では、日本産の外来種として厄介者扱いされています。



クズ



ナデシコ

目黒区の花

かつては目黒の鷹狩りの場であった駒場野や畑のあぜなどに見られました。蝶型の紅紫色や白色の小さな花が群がって咲き、和歌にも詠まれ俳句の季語ともなる、さわめて美しい花です。古い株から新しい芽を出すこの花は、明るい未来を築く、私たちの目黒区を象徴する花です。



オミナエシ



フジバカマ



アサガオ(キキョウ)

野草で遊んでみよう!

～オオバコ相撲～



オオバコは道端や公園などによく生える多年草の植物です。葉は生薬として利用されています。



READY...

GO!!

①オオバコ同士を絡めて、引っ張り合います



WIN!!

LOSE...

②切れなかった方が勝ちです!



身近な自然と触れ合おう！

やっぱり近場で楽しむ
自然はいいなあ…

●夏休みミニ写真展 駒場野の四季といきものたち2022

目黒川の支流、空川(そらがわ)の上流にある駒場野公園には、都会では貴重な豊かな自然が見られます。
里山に暮すコクワガタやカワセミ、スミレなどの駒場野公園の自然を紹介。

こないきものたちがいるの!? と、少しびっくり!! みなさま、ご家族連れで駒場野公園をお楽しみください!
(公園活動登録団体:駒場野ホテルの会企画)

期間 7月23日(土)~8月28日(日)

時間 午前9時30分から午後4時30分まで

会場 駒場野公園(自然観察舎・拡張部管理棟) ※月・火曜日は休館
目黒区駒場 2-19-70(井の頭線駒場東大前駅徒歩1分)

※自然通信員の皆様 駒場野公園の自然写真募集中です。

「カメのふしぎ展」
も同時開催!!



●森の忍者ナナフシ発見!!



●春の雑木林にひっそり咲くタチツボスミレ



●枯れ木などがすみかの人気者コクワガタ



●空飛ぶ宝石と呼ばれるカワセミが来た!!

●お問い合わせ 駒場野公園自然観察舎 電話 03-3485-1754



いきもの住民会議 2022 開催します!!



「目黒区にある野草」をテーマに野草についての講義と公園内の野草の観察を行う観察会を開催します!!
もしかしたら珍しい野草を見つけられるかも!? 皆様ふるってご参加ください!!

期間 令和4年9月24日(土)予備日:10月1日(土)

時間 午前10時~午前12時まで

会場 菅刈公園(和館)目黒区青葉台2-11-25)

天候 当日小雨の場合は決行、台風等の荒天の場合は中止

人数 定員10名程度

※小学生3年生以上の自然通信員(問い合わせ時点で通信員ではない
場合は通信員に登録してから応募してください。)

※小学3年生未満の自然通信員の方は保護者同伴及び大人の自然通信員
の付き添いが小学3年生未満の方も参加可能です。

●申し込み

はがき・FAXに「いきもの住民会議2022」と明記の上、住所・電話番号・参加者の氏名
(ふりがな)と年齢を書いて8月31日(水)(必着)までにみどり土木政策課みどりの係
(〒153-8573 目黒区役所 FAX:03-3792-2112)まで

まだ見ぬ野草たちが
君を待っている…



募集中!

目黒区では引き続きいきもの情報を募集しております!

お近くの公園やご自宅のお庭をのぞいてみてください。皆様からの情報お待ちしております♪